

1. 行政一般

	タイトル	意見等
1	徳島県のDXの推進について	○後藤田正純徳島県知事が先頭に立って、徳島県全域で10Gのピカラ光インターネットが利用できるようにしなければならない。 ※ 現在は、徳島市の「テレビとくしま」だけが10Gのピカラ光インターネットが利用できる。
2	徳島県の魅力度アップについて	○後藤田正純徳島県知事は「株式会社地球の歩き方」の編集長さんを通じて、地球の歩き方～徳島県編～を出版しなければならない。
3	個人情報の流出について。	このたび、多くの自治体や企業からの業務を受託している事業者から個人情報が流出したとのことで、県におかれましても対応に翻弄されていることと 思います。 私の周囲では、「自動車税は払わない!」とか「いいかげんな会社に委託したからだ。気分が悪い。来年度は減額して当然だ」等、無茶苦茶言っている人 もいます……。気持ちは理解できます。 報道によりますと当該会社に対して損害賠償を検討しているとのことですが、賠償を命ずる決定が下された場合は、流出してしまった人に還元できればい いですね。人数が多いため、1人あたりは非常に少額になると思います。
4	選択的夫婦別姓制度について	○徳島県議会の「夫婦別姓制度における意見書」の可決による夫婦別姓制度は、戸籍法に基づく「戸籍謄本」・住民基本台帳法に基づく「住民基本台帳」 並びに「住民票」の取り扱いはどうするのか 私が現場第一主義で鳴門市役所の市民課の窓口に向いて聞いてみたところ、聞いていない、知らない、連 絡が届いていないなどの回答で、現場の窓口は混乱しています。現場の窓口は反発しています。
5	後藤田正純徳島県知事の定例記者について	○後藤田正純徳島県知事の知事定例記者と現実とのギャップに、徳島県民全員が不信感を感じている。徳島県民全員が不満感を感じている。 ※ 後藤田正純徳島県知事は知事定例記者の際には、徳島県民が知事会見室で知事定例記者に参加できるようにしなければならない。 ⇒「徳島県民一人一人が主役となる徳島県政」ができていない。「徳島県民一人一人が主人公となる徳島県政」ができていない ⇒「徳島県民の徳島県民による徳島県民のための徳島県政」ができていない。(徳島県民一人一人に徳島の民主主義を取り戻す。) ⇒透明度UPができていない。
6	「徳島新時代」に向けた県民との協働事業のアイデアについて	○鳴門市とドイツ連邦共和国との友愛と歴史と遺産を生かして、鳴門市大麻町板東において、高松自動車道の鳴門西PAIに併設する「板東ドイツ村公園ハイ ウェイ・オアシス」を建設する。 ※ 事業主体⇒鳴門市公園緑地課(ドイツ式庭園), 民間はドイツ風マーケット(レストラン・ビアハウス・ドイツパン屋・クアハウスなど)
7	「徳島新時代」に向けた県民との協働事業のアイデアについて	○豊かな自然に恵まれた徳島県において「ヒューマン・リゾート とくしまの山と海」で徳島県の観光振興を行う。 ※ 阿波踊りを中心に、とくしま?マチ?アソビ, とくしまマラソン, プロスポーツ(徳島ヴォルティス⇒J1へ・FC徳島⇒JFLへ・徳島ガンパロズ⇒BJ1 へ・徳島インディゴソックス⇒プロ野球のイースタンリーグへ), ベートーベン第九番交響曲, 徳島国際映画祭など ※ ネイチャー・ツリーズム⇒鳴門海峡でのシーカヤック体験(ホライズン), 吉野川でのラフティング体験(リバーフェイス) ※ エコ・ツリーズム⇒上勝町でのエコ体験(株式会社いりどり)
8	[封書]無題	待ち時間を少なくするように! 事ム所にたくさん人がいるが、相談窓口が空き状態なのに改善を求める! 毎度同じ状態です。もっと提言を求めるのではなく当局が考えてやるように!
9	行財政改革の前進について	○後藤田正純徳島県知事は身を切る行財政改革で、徳島県の行財政改革を前進させなければならない。 ※ 知事報酬の削減(日給月給制にする⇒ノーワ・ノーペイの原則), 知事交通旅費の廃止(国会で問題になっている), 知事交際接待費の廃止(国会で問題 になっている。), 知事文書費の廃止(国会で問題になっている。)